



平家物語の世界

その8 語りの伝統を次代に

清盛の目覚ましい出世ぶりが描かれる《鱸》。

清盛の気まぐれに翻弄される白拍子の哀しみを描く《祇王》。

悪行を重ねた清盛の壮絶な死を語る《入道逝去》。

琵琶法師は、清盛をどのように語ったのでしょうか。

清盛

頼朝が
頭を見ざりけることこそ
口惜しけれ

平家

《祇園精舎》

《鱸》

《祇王》

《入道逝去》

菊池雄司／田中奈央一／日吉章吾 他

お話…… 薦田治子

菊池容斎・著『前賢故実』より
巻第七「平清盛」の挿図。幕末。

Wikipedia
public domain

令和6年 **9月13日** **金**

14時開演 (13時30分開場)

会場

紀尾井小ホール

紀尾井ホール5F

〒102-0094 千代田区紀尾井町6番5号

主催：(一社) 当道音楽保存会

制作：(一社) 当道音楽保存会 090-2426-1058

heike.katari@gmail.com

https://heike-katari.com/

後援：邦楽ジャーナル／公益 日本伝統文化振興財団

JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

入場料◎3,000円 (自由席)

チケット発売日◎令和6年7月12日(金)

カンフェティ

●ウェブ予約

http://confetti-web.com/@/heike_katari8

※ご予約前に、「カンフェティ」への会員登録 (無料) が必要となります。

●電話予約

カンフェティチケットセンター

0120-240-540 (受付時間 平日10:00～18:00)

※お電話でのご予約の場合、会員登録は不要。

※カンフェティポイントは付きません。

※予約有効期間内にセブン-イレブン店頭レジにてチケットをお受け取りください。



平家物語の世界

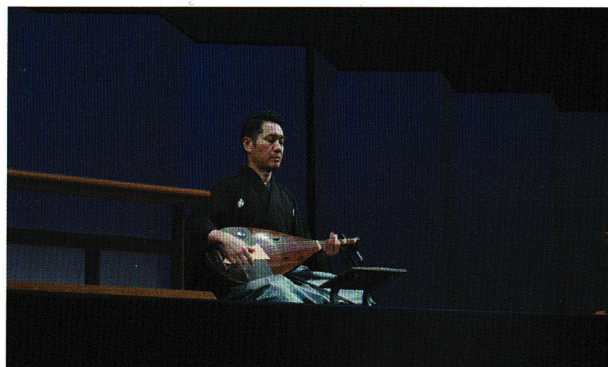
その8

語りの伝統を次代に

『平家物語』は、冒頭の《祇園精舎》で「諸行無常」を説き、そのたとえとして、「まぢかくは六波羅の入道前の太政大臣平朝臣清盛公と申す人の有様伝へ受けたまはるこそ、心も言葉もおよばれね」と、平家の物語を語り始めます。清盛は『平家物語』の最重要人物といってもいいでしょう。《鱈》は、鳥羽院に仕えて殿上人となった忠盛から清盛に代替わりし、清盛が目覚ましい出世を遂げる様子が語られます。

そのあと、清盛の数々の「悪行」が述べられていくことになりますが、そのなかから、本日は《祇王》を取り上げます。清盛の気まぐれな仕打ちに翻弄された白拍子の祇王の歌う今様が哀れを誘います。

《入道逝去》で、高熱の病に倒れた清盛の壮絶な最期をお聴きいただきます。



2023年9月8日「平家物語の世界 その7」●紀尾井ホールにて

菊栄雄司

大阪府出身。地歌箏曲家。人間国宝故菊原初子の後継者・菊原光治師に師事。平成十四年（二〇〇二）から文化庁の新進芸術家国内研修員として今井勉師から平家の指導を受ける。平成十一年より上方胡弓を菊津木昭に師事。長谷校校記念全国邦楽コンクール最優秀賞、大阪舞台芸術新人賞、大阪文化祭奨励賞、日本伝統文化振興財団賞など受賞。令和五年度の文化庁芸術選奨新人賞を受賞。文楽研修生講師。平家語り研究会会員。

田中奈央一

東京都出身。山田流箏曲家。東京藝術大学邦楽科卒業。同大学院修士課程修了。文化庁新進芸術家国内研修員修了。NHK邦楽技能者育成会第五〇期首席卒業。古典・現代箏曲の演奏のほか、声優の堀江一真と朗読音楽劇「声劇和楽団」を主宰するなど、多彩な演奏活動を展開している。東京藝術大学非常勤講師。都立王子総合高校特別専門講師。中能島会所属。平家語り研究会会員。

日吉章吾

静岡県出身。生田流箏曲家。東京藝術大学邦楽科卒業。同大学院修士課程修了。手ほどきを生田流箏曲正統社大師範の三木千鶴師に受け、のちに、宮城社大師範の金津千重子師に生田流箏曲及び三絃を師事。胡弓を高橋翠秋師に師事。平成二十六年利根英法記念コンクール最優秀受賞。同二十八年文化庁芸術祭新人賞受賞。正統社師範。東京藝術大学非常勤講師。平家語り研究会会員。

【平家語り研究会】

平家語り研究会は、平家物語を琵琶の伴奏で語る伝統音楽「平家（平家琵琶、平曲）」を次世代に伝えることを目的に開催されている研究会です。『平家物語』を語った琵琶法師は、「当道（とうどう）」という盲人組織を作り、江戸時代には箏三味線音楽で活躍するようになり、あわせて平家の語りの伝承も大切にしました。明治維新でその伝統も衰退に向かいますが、奇跡的に名古屋の盲人箏曲家たちが平家を今日まで語り伝えました。二十一世紀に入りその伝承者も一人のみ、伝承曲も八曲のみとなります。この語りを次世代に伝えようと菊栄雄司、田中奈央一、日吉章吾の三人の地歌や箏曲の演奏家が二〇一五年二月に活動を開始しました。二〇一六年度からは文化庁の「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業（現在は舞台芸術等総合支援事業）」に採択され、伝承曲の演奏を磨くとともに、伝承の途絶えてしまった曲の復元にも取り組み、「平家物語の世界——語りの伝統を次代に」のシリーズを続けています。今では「平家ブラザーズ」の愛称で親しまれ、国内外で演奏実績を積み重ねています。

平家語り研究会HP



紀尾井小ホール

紀尾井ホール5F

東京都千代田区紀尾井町6番5号 〒102-0094

最寄駅

- 四ツ谷駅（JR線・丸の内線・南北線）麴町口徒歩6分
- 麴町駅 2番出口（有楽町線）徒歩8分
- 赤坂見附駅 D出口（銀座線・丸の内線）徒歩8分
- 永田町駅 7番出口（半蔵門線・有楽町線）徒歩8分